

学校運営協議会議事録

校名	大阪府立刀根山高等学校
校長名	無津呂 弘之

開催日時	令和7年5月26日(月)15時から16時10分
開催場所	本校会議室
出席者(委員)	岩槻会長、藤原副会長、山岸委員、膽吹委員、宮下委員、後藤委員
出席者(学校)	無津呂校長、粉生教頭、渡邊事務長、大西首席
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度学校経営計画、令和7年度の各分掌の取組み
備考	

議題等
○令和7年度の計画・取組みについて
協議内容(意見の概要)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭で導入するキャッシュレス決済はどのようなものですか。 【学校より回答】本校はPayPayを導入する。生徒は原則キャッシュレス決済を利用しますが、外来の方は金券でも対応します。導入に際し手数料がかかりますが、売り上げの集計などがすぐにできるなど、教員や生徒の負担軽減や金融教育につながると考えています。</li> <li>・TONE 究 Day について、昨年度に発表を見させていただいた。1・2年生も発表をしているとのことですが、同じような形態でしょうか。 【学校より回答】1年生は選抜された生徒のみパワーポイントを作成して、3クラスに発表しています。2年生はグループでポスターを作成して教室で発表しています。</li> <li>・TONE 究 Day はパワーポイントのアウトラインがあるので、聞く立場としてはわかりやすかった。</li> <li>・2年生の豊中市の課題はどのようなものがありますか。 【学校より回答】昨年度までは、教員が各グループに大まかにテーマを指定して行っていましたが、自分の興味のないテーマに当たるデメリットがありました。今年度は一から課題を考えるように変更しました。「蛍池駅に大きな商業施設を作るには?」「交通事故を減らすには?」「夜道を明るくするには?」等の課題が上がっています。</li> <li>・身近なことからテーマを考えることは、新たな発見につながることもあるので大事です。</li> <li>・来年より自転車の違反について、厳しくなると思います。それに向けた対策はどのように考えていますか。 【学校より回答】4月のオリエンテーションの他に、ヘルメットの寄贈について周知したが希望者はいませんでした。オリエンテーションでは豊中市が作成したスライドを使用していますが、古いものなので、新しい教材が必要と考えています。</li> <li>・刀根山高校の生徒数はどのくらいですか。刀根山高校の志願者は少ないのですか。 【学校より回答】生徒数は1,055名、各学年9クラスです。府立高校の中では大規模な高校です。志願者については、定員割れはしていないものの、中学校の進路希望調査では定員に満たないことがありました。しかし、昨年度は進路希望調査でも一定数の希望者を保ち、倍率も1.1倍以上でした。</li> <li>・交通マナーはしっかり教えないといけない。自分の身を守ることもつながると思います。</li> <li>・中学校でも働き方改革は課題です。中学校でも部活動が時間外の大きな要因となっています。部活動を縮小すれば時間外が減るのはわかるが、一定のニーズがあるため簡単にはできない。しかし、中学校は部活動の地域移行が必須であり、学校部活動を閉じていく必要</li> </ul>

## 学校運営協議会議事録

がある。部活動の在り方が変わっていく中で、入試改革もあり、刀根山高校は何を魅力とするのでしょうか。

【学校より回答】どのような形であっても、選抜は公平・公正にできることがいいと考えています。府教育庁からは過程を見るように指示されているので、どのようにして評価していくのが今後の課題と感じています。

- ・中学校では、部活動を地域に移行するにあたって、地域の受け皿があるかどうか、受益者負担となると費用を出せない家庭の子はどうするのかも課題です。PTAや同窓会から費用を出して指導者を雇うことも考えたが、責任の所在についての課題があります。
- ・公園でのボール遊びは危険だから禁止としたら、公園で遊ぶ子どもたちがいなくなってしまった事例がある。部活動においても、代わりに活動で場を作らないと子どもたち影響が出てしまいます。子どもたちが犠牲にならないようにお願いします。
- ・中学校や高校の文化部が地域で発表や演奏をしてもらうのは、楽しみの一つなので、それがなくなってしまうのはもったいないと感じます。
- ・探究については、自分たちの住んでいる街をよくしていこうというのはいい考えだと思います。入試については、学は簡単、卒業は難しいというようなシステムであれば過程を見られると思いました。
- ・択一でない課題に対して、評価をすることは大学でも課題となっています。